令和７年７月１１日

令和７年度　病害虫情報　第５号

オオタバコガトラップ（平坦部）への誘殺が平年に比べて多くなっています。

＜＜　対象地域：県内全域　＞＞

・６月６半旬におけるフェロモントラップ調査において、県内６地点の内、３地点で誘殺数が平年より多くなっています（表１）。
・特に、前橋市、藤岡市の誘殺数が多くなっています（図１、図２）。
・気象予報によると、今後の気象は気温が高い予報となっており、オオタバコガの発生が多くなることが心配されます。

ほ場をよく見回り、適期防除に努めましょう。

オオタバコガのフェロモントラップ調査結果

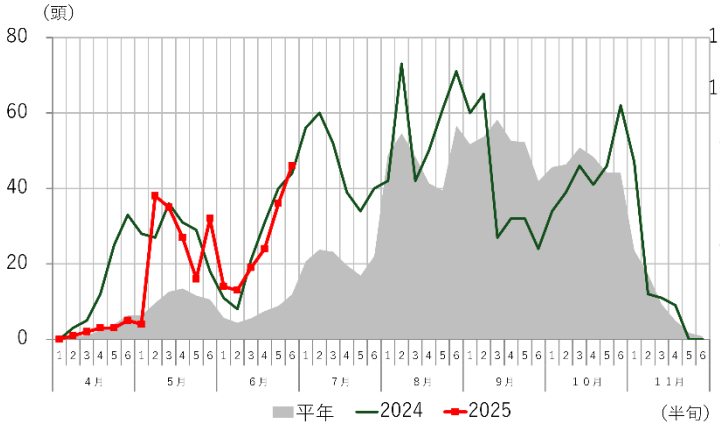

図１　前橋市

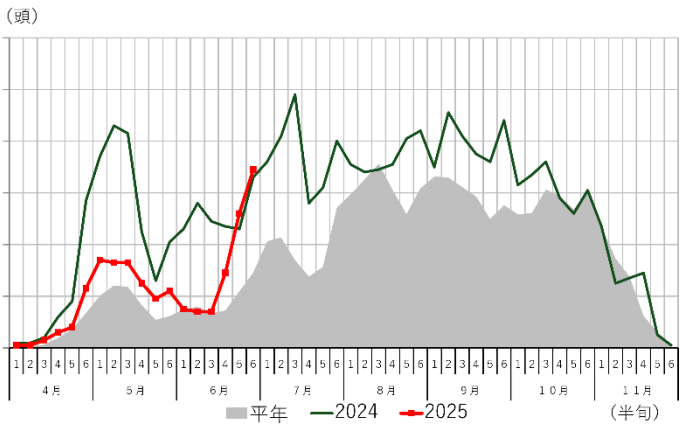

図２　藤岡市

表１　オオタバコガのフェロモントラップ調査結果（6月６半旬：頭）

調査地点	前橋市	伊勢崎市	藤岡市	太田市	昭和村	東吾妻町
本年	46	26	69	39	26	4
平年	12	14	29	45	30	4
平年比(%)	383	186	238	87	87	100

※「平年」：過去10年間の平均頭数
※「平年比(%)」：平年の頭数を100としたときの本年頭数の割合

１　現在までの発生状況

（１）６月６半旬におけるフェロモントラップへの誘殺数は、６地点中、３地点で平年を上回り、前橋市では平年比 383%、伊勢崎市では同 186%、藤岡市では同 238%となっています（表１）。
（２）県内の作物における発生量は平年並ですが、露地ナスではすでに被害が確認されています。

2　今後の発生予測

（１）向こう１か月の関東甲信地方の気象予報（７月３日気象庁発表）によると、気温が高くなると予報されています。

（２）９月までの関東甲信地方の気象予報（６月２４日気象庁発表）によると、気温が高くなると予報されています。

（３）このように、オオタバコガが増加しやすい高温傾向の予報となっていますので、今後の情報に注意してください。

3　予想される被害

（１）幼虫（写真１）が果実や花蕾、結球の内部に食入し、被害となります（写真２）。

（２）露地ナス、レタス、キャベツ、夏秋トマト、花き類、イチゴ苗やトマト苗などで被害が心配されます。

4　防除対策

（１）防除適期は、ふ化してから食入する前の短い期間となります（食入した後は農薬がかかりにくくなります）。
このため、こまめにほ場を見回り適期に防除を行ってください。

（２）施設栽培では、開口部に防虫ネット等（目合い４.0mm 以下）を張り、成虫の侵入を防いでください。

写真１　オオタバコガ幼虫

写真２　ナス果実に食入する
オオタバコガ幼虫（矢印）

※オオタバコガの最新のトラップ調査結果はこちら
→ **https://www.pref.gunma.jp/page/20720.html**

お問い合わせ先：群馬県農業技術センター土壌・病害虫部発生予察係　TEL:(0270)62-1059

☆　農薬の使用に際しては、必ず農薬のラベルに記載されている使用方法、注意事項等を確認して適正に使用してください。